



ロータリーは機会の扉を開く

クラブテーマ

「柔軟な対応」

2021. 6. 21

週報

国際ロータリー第2750地区 多摩中グループ

東京武蔵国分寺ロータリークラブ

第1214回 例会報告

司会：

白木 毅生 SAA 委員

【開会点鐘】

櫻井 健生 会長

【ロータリーソング】

「武蔵国分寺」

【会長の時間】

櫻井 健生 会長



皆様、あらためましてこんにちは？

いよいよ通常例会は今日で最後になります。

嬉しくてたまりません。

さて、一昨日、昨日の土、日曜日を利用して私は信州の山奥でソロキャンをしてきました。一人でキャンプすることをソロキャンというのですが、鹿、猿、時には熊も出るような山奥に一人でキャンプをしてきました。

ご存じのとおり、土曜日は大雨でその中での設営作業…設営作業というのは、タープやテント等を立てることなんですけど。もう、雨の中での設営なので、全身ずぶ濡れ、泥だらけ。帰ってきてからも、これらのテント等を干さなければならぬし、今日は家に帰ってから、これら干してある品々をたたまないといけないので、まだまだ作業は残っています。

さらに変な虫に刺されてしまい、全身、虫刺され後でブツブツになっていて痒くてたまらいという感じです。

じゃあ、なんでそんな状態になってまでキャンプをするか？というところ、『一瞬』の為ですね。

大変な思いをして設営終了後、タープの中から雨に濡れた山々、森の中を白い蝶々が舞っている姿

をビールを飲みながらゆっくりと眺める…。

この瞬間、この『一瞬』がたまらなく好きです。

この為なら、どんなに大変なことがあっても全てこの『一瞬』で帳消しになってしまいます。

ロータリークラブも同じように感じます。本当にやっていて大変だし、特に会長とか大変ですし、いやいや大変なのは幹事も知れませんか。

経験あるのでわかりますが…

とにかく何年もやっていて感じるのは、本当に楽しくないとか大変だとか色々ロータリーはあります。

でも、私たちの奉仕によって生み出された、子供達の笑顔やお礼の言葉を受けると今までの苦勞が、この『一瞬』で無くなることがあります。

ですから、皆様も辛くつまらないことがあったとしても、続けることが大切で、いつか私たちの奉仕によって私たち自身が報われることがあると信じて頂けたらと思います。

私からは以上です。

ありがとうございました。

【趣味の時間】

篠原 克宏 会員

【幹事報告】

佐藤 喜義 幹事



6月12日(月) 地区R財団奨学・学友・VTT委員会渡航前リエンション

6月14日(月) 公的休会

6月14日(月) 2021-22年度プログラム委員会

6月15日(火) 2021-22年度ガバナー公式訪問打合せ会議

6月17日(木) 2021-22年度ガバナー補佐公式訪問打合せ会議

【委員会報告】

★出席委員会／出席報告

興水 香 委員長

会員数 41名 免除 6名
有効会員数 35名
出席者 26名
メイクアップ済 3名
計 29名 83%
前々回の訂正 なし

【クラブフォーラム】

司会： 佐藤 喜義 幹事

「一年間を振り返って」

- ・ 鏑木 孝和 地区R財団 奨学・学友・VTT 副委員長
- ・ 村谷 晃司 地区R財団資金管理委員
- ・ 三枝 正 地区青少年奉仕委員会 青少年交換委員

【ニコニコボックス】

親睦活動委員会

藤原 英作 委員

【閉会点鐘】

櫻井 健生 会長

○櫻井 健生 会長・佐藤 喜義 幹事

本日のZOOM例会参加いただき、ニコニコします。

○縄 康雄 会員

地区大会で、ガバナーより傘寿のお祝いをいただいたので、ニコニコします。



東京武蔵国分寺ロータリークラブ

会長： 櫻井 健生 幹事： 佐藤 喜義

公共イメージ・会報委員会 委員長： 保坂 光彦 副委員長： 内藤 智明 委員： 浅川 直行

例会場 国分寺市本町3-11-12 多摩信用金庫 国分寺支店3階

事務局 国分寺市南町3-20-3 国分寺ターミナルビル9F
